

ユニグループ総合福祉センター

ユニグループ各社の従業員とその家族を含めた生涯にわたる福利厚生のため、1980年に設立されました。会社と労働組合による共同事業を、会社・労働組合のいずれにも属さない組織として従業員への福祉事業を運営しています。主な事業内容は、お祝い金やお見舞金などの慶弔活動、各種セミナーの開催、ホテルやレジャーなどの契約施設の斡旋などを行っています。

従業員同士が親しみ仲良く交流し、心と体の健康を増進するために

行楽・レクリエーション

店舗や事務所ごとに、日帰りでの慰安旅行・行楽、あるいはボウリングや物作り体験などの娯楽・レクリエーションを行っています。職場を離れた場所で、従業員同士が交流を通じ、疲れを癒すことが目的です。



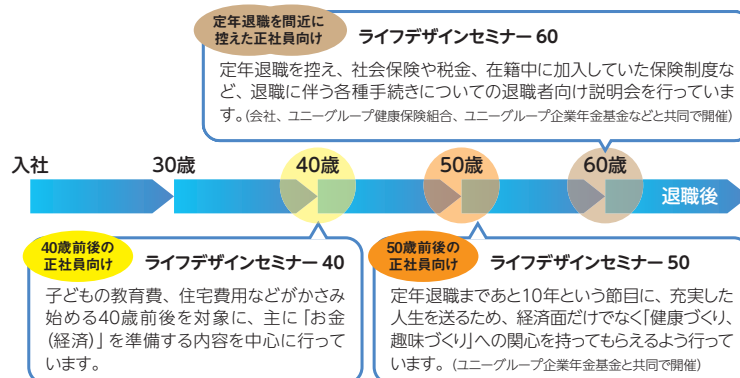
サークル活動

共通の趣味を持つ仲間と同好会をつくり、活動することで、活発な職場づくりに活かしています。内容は、フットサルなどのスポーツ、写真・華道など文化的なものなど多岐にわたっています。

従業員が充実した人生を送るために

ライフデザインセミナー

正社員を対象に、定年退職後にも充実した生き方・暮らし方ができるよう、先を見据えた人生設計を支援するセミナーを年代別に開催しています。



従業員の健康な身体づくりのために

健康セミナー

健康に悪影響があるといわれるメタボリック・シンドローム。その予防のため、食習慣および運動習慣を見直すきっかけづくりとして、日常の食事メニューのカロリーなどを確認し、ストレッチ、ウォーキングを実際に行う体験型セミナーを開いています。(ユニグループ健康保険組合と共同で開催)



健康ウォーキング

運動習慣を身につけるため、定期的にウォーキング行事を行っています。仕事を離れ、自然の中やテーマパークを楽しむことで、従業員同士の交流を図る場にもなっています。



従業員が安心して働くために

保険制度・貯蓄制度

従業員とご家族への保険制度および生活設計を実現するための貯蓄制度を用意しています。毎年1回、従業員が保障額や貯蓄額の変更・新規申し込みができる機会を設けています。従業員とご家族の万一の場合や日常のケガ・病気への備え・保障などがあると、安心して働くことができます。



福利厚生の情報共有のために

コミュニケーションツール

行楽・レクリエーション、各種セミナーおよびイベントなどの福祉制度を案内するため、定期的に冊子を発行し、従業員に配布しています。また、店舗・事務所に各種申請手続きの手引書を配布しています。

